

●一般的な広報について

1 広報誌「共同参画」の発行

- 平成 20 年 5 月創刊。(平成 19 年度まで発行していた「共同参画 21」と「男女共同参画ニュース」を統合したもの)
- 毎月 10 日発行。年 11 回。9,800 部。配布先は、省庁、自治体（男女センター含む）、関係議員、関係団体、個人等。

2 男女共同参画週間等、週間行事の実施

毎年 6 月 23 日～29 日の男女共同参画週間のため、キャッチフレーズの一般公募、ポスターデザインの作成、政府広報等を実施。
また、男女共同参画週間に併せて実施する「全国会議」や、「女性に対する暴力をなくす運動」（毎年 11 月 12 日～25 日）に関する広報活動の実施。

3 ホームページの運営

男女共同参画局サイト (<http://www.gender.go.jp/>) 及びカエルジャパンサイト (<http://www.cao.go.jp/wlb/>) を運用・管理。

4 メルマガ（一般向け/隔週金曜日）の配信

一般の申込者 4000 人程度。局内と関係省庁の記事を掲載。

5 報道メール（記者向け/適時）の配信

登録者数は 220 人程度。男女共同参画に関心のある記者に、報道発表等の情報を配信。

6 男女共同参画局 Facebook ページの運営

平成 25 年 3 月より、Facebook (<https://www.facebook.com/danjokyodosankaku>) による情報発信を開始。(平成 27 年 2 月 10 日現在 2,508 いいね！)

7 輝く女性応援会議等

産業競争力会議（平成 26 年 1 月 20 日）で決定された「成長戦略進化のための今後の検討方針」に基づいて、総理主導で女性が輝く社会をめざして全国的なムーブメントを創出し、社会全体で女性の活躍を応援する気運を醸成するために、平成 26 年 3 月 28 日、総理官邸において、キックオフイベントとして「輝く女性応援会議」を開催。

○地域版「輝く女性応援会議」（平成 26 年度）

- ・高知県（7 月 24 日）・山形県（7 月 30 日）・三重県（8 月 19 日）
- ・石川県（9 月 3 日）・佐賀県（9 月 8 日）・京都府（9 月 15 日）

○オフィシャルブログ『すべての女性が、輝く日本へ』

平成 26 年 6 月 24 日の安倍総理から、投稿をスタート。毎週 1 回程度更新。

○輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会（平成 26 年度）

行動宣言発表（6 月 27 日）

「共同参画」2015年 2月号

[共同参画 平成27年2月号](#) [巻頭言・主な予定](#) [特集](#) [行政施策トピックス](#)
[連載](#)



[共同参画 平成27年2月号 \[PDF形式:3.3MB\]](#) 

巻頭言・主な予定

巻頭言
伊藤忠商事（株）
代表取締役社長
岡藤 正広

特集

[女性が輝く社会に向けた我が国の国際的貢献](#)
[「女性の活躍推進に関する世論調査」の概要](#)

行政施策トピックス

[輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会「行動宣言」賛同メンバーの取り組み](#)
長谷川 閑史（武田薬品工業 取締役会長）
青野 慶久（サイボウズ 代表取締役社長）
[「農業で輝く女性のチカラを活かします」](#)

連載

[こんにちは！ 復興庁男女共同参画班です（7）](#)
パネルディスカッション「女性の活躍が復興を加速する！」を開催

[男女共同参画 全国の現場から（10） 長岡にて](#)
藻谷 浩介（地域エコノミスト・（株）日本総合研究所主席研究員）

ニュース

[「大学等における男女共同参画推進セミナー」開催報告 他](#)

インフォメーション

[第3回国連防災世界会議の開催 他](#)

[男女共同参画センターだより](#)
[堺市立女性センター](#)

[このページの先頭へ](#)



平成27年度

「男女共同参画週間」キャッチフレーズ募集！

**募集テーマ：身近な女性の活躍を地域ぐるみで
応援するキャッチフレーズ**
～女性の力を活かして元気な地域社会を
つくるために～

あなたの作品がプロ
デザイナーによる
ポスターになり、全国
で活用されます！！

あなたの街の女性たちは、いきいきと活躍していますか？
暮らしやすく元気な地域社会をつくるためには女性の活躍・リーダーシップが必要です。
これまで男性目線で考えていたことに発想の転換が生まれ、活力ある地域づくりが期待されます。
今こそ女性の活躍を加速するとき！身近な女性の活躍をみんなで応援しましょう！

**このキャッチフレーズは、平成27年度「男女共同参画週間」のポスターをはじめ、
様々な場面で広報・啓発活動に使用します。多くの御応募をお待ちしています！**

- 1 応募資格 どなたでも応募できます。ただし、応募作品は未発表の自作のものに限ります。
- 2 応募期間 平成27年1月13日(火)から同年2月28日(土)まで
- 3 応募方法 男女共同参画局サイトのキャッチフレーズ募集ページから、応募フォームに必要事項を入力して御応募ください。

<http://www.gender.go.jp/public/week/week.html>
お一人何作品でも御応募可能です！ただし、応募1回につき1作品とさせていただきます。

※個人情報の取扱い

応募フォーム等に記載された個人情報は、本公募に関連する用途に限って使用し、「行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律」に基づき適正な管理を行います。

- 4 審査及び表彰 内閣府及び外部審査員(※)において審査を行い、入賞者には4月中旬に通知いたします。

※ 勝間和代氏 佐藤可士和氏 萩原なつ子氏
(経済評論家) (アートディレクター) (立教大学教授)



↑平成26年度 最優秀作品

入賞作品(最優秀賞、優秀賞)は、応募者御本人に通知し、記念品をお送りします。
最優秀賞作品は、6月の男女共同参画週間の期間中に男女共同参画担当大臣から表彰予定です。

- 5 その他 応募作品は返却いたしません。入賞作品の著作権は内閣府に帰属します。
- 6 問合せ先 内閣府男女共同参画局総務課「キャッチフレーズ募集係」03-5253-2111(代表)

男女共同参画について様々な情報をお届けしています

是非ご覧ください♪

♪ こちらもご覧ください ♪



男女共同参画局 FaceBook

[http://facebook.com/
danjokyodosankaku/](http://facebook.com/danjokyodosankaku/)

男女共同参画政策に関する日々の動きや、「ハッ」とするデータなどをご紹介します。ぜひ、ページに「いいね！」をお願いいたします。



すべての女性が輝く日本へ 輝く女性応援会議オフィシャルブログ

[http://ameblo.jp/kagayaku-
josei-blog/](http://ameblo.jp/kagayaku-josei-blog/)

各界で輝く女性たち、それを応援する各界リーダーたちにリレー形式で投稿して頂いています。

男女共同参画局
ホームページ



<http://www.gender.go.jp/>

男女共同参画局
メールマガジン

[http://www.gender.go.jp/
magazine/index.html](http://www.gender.go.jp/magazine/index.html)

総理官邸
輝く女性応援会議

[http://www.kantei.go.jp/jp/
headline/kagayaku_woman/](http://www.kantei.go.jp/jp/headline/kagayaku_woman/)

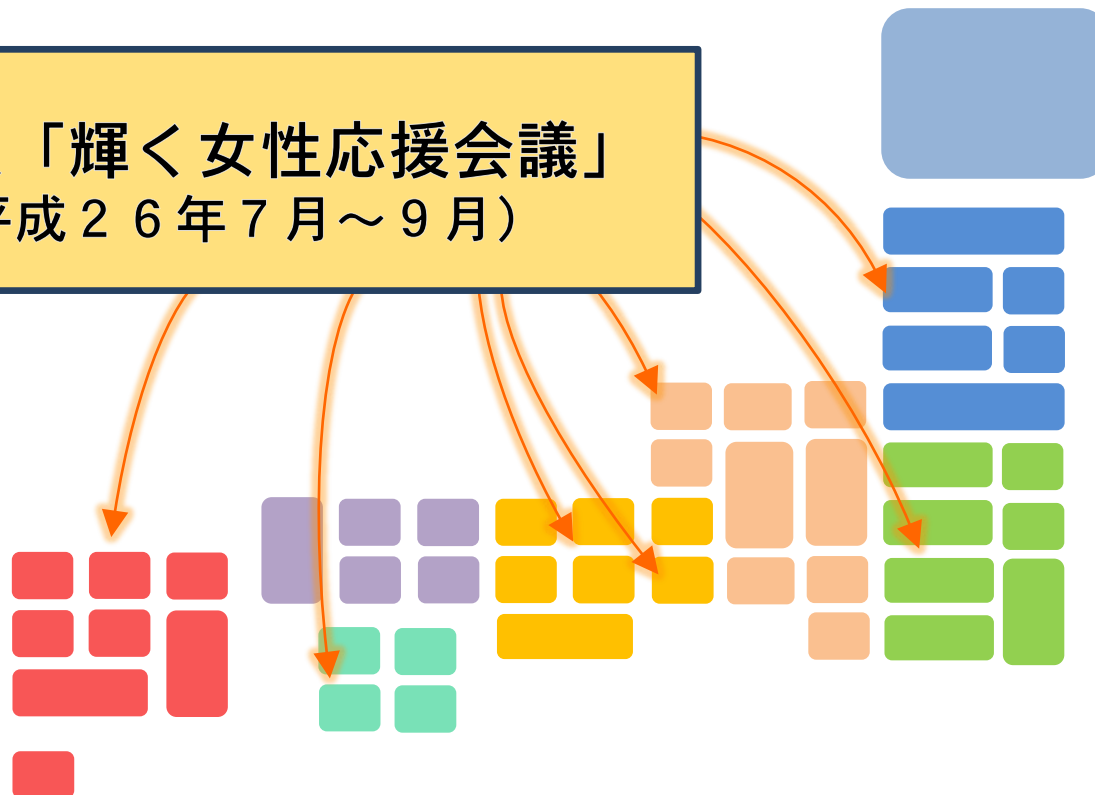


「輝く女性応援会議」

「輝く女性応援会議」@首相官邸
(平成26年3月28日)



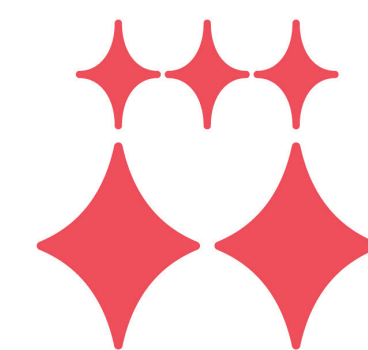
地域版「輝く女性応援会議」
(平成26年7月～9月)



輝く女性
応援会議

in 高知(7/24)
in 山形(7/30)
in 三重(8/19)
in 石川(9/3)
in 佐賀(9/8)
in 京都(9/15)
WAW!Tokyo2014
(9/12-14)

○地域における連携ネットワーク
○全国的ムーブメントの醸成！



行動宣言

私たち男性リーダーは、様々な女性の意欲を高め、
その持てる能力を最大限発揮できるよう、以下の取り組みを行うことをここに宣言します。

自ら行動し、発信する

- 私たちは、わが社の女性活躍に関する目標を設定し、達成に向けた取り組みを進め、その進捗状況を定期的に把握・公表し、取り組みを継続的に改善します。
- 私たちは、「女性の活躍が、わが社にとっていかに重要か」という想いを、自らの言葉で社会に発信します。
- 私たちは、組織に異なる視点をもたらすことがより良い価値を生むことを発信し、わが社の男性中堅リーダーの意識変革を進めます。
- 私たちが関与するあらゆる機会に女性が参加していることを確認し、その重要性を訴えていきます。

現状を打破する

- 私たちは、積極的に人材を発掘し、能力を開発し、登用することで、わが社の女性の活躍を支えていきます。そのため、あらゆる機会に、「なぜ、女性が一人もいないのか」「なぜ、女性が30%以上いないのか」「なぜ、男女がフィフティー・フィフティー(50:50)でないのか」を確認し、組織の意識変革を促します。
- 私たちは、これ以上柔軟な働き方ができないのかを確認することによって、女性の活躍を阻害する要因を取り除くとともに、男女の働き方の変革を進めます。
- 私たちは、女性がさまざまなライフイベントを経ながらキャリアを継続しているかデータで検証しながら、成長の機会を計画的に提供し、支援を続けます。
- 私たちは、わが社のサプライヤーやパートナー企業に対し、女性の活躍推進の重要性を伝えるとともに、女性の活躍推進に積極的に取り組むことを奨励し、支援していきます。

ネットワーキングを進める

- 私たちは、輝く女性の活躍を加速する男性リーダーのネットワークを広げ、成功事例を共有するとともに、輝く女性のネットワーク構築を支援し、連携していきます。